

仕 様 書

1 工事名

旧家畜診療所西三河分室解体工事

2 工事目的

旧家畜診療所西三河分室の建物を解体し、更地にするもの。

3 工事場所

旧家畜診療所 西三河分室
岡崎市羽根町大池 91 番地 1

4 工事期間

令和7年1月6日から令和7年3月31日までとし、作業日は基本的に平日とする。土曜日、日曜日又は祝祭日に作業する場合は、近隣住民等へ配慮し極力影響のない範囲で行うものとする。なお、具体的な作業日程は、組合と協議の上決定すること。

5 施設概要

(1) 敷地面積 4,453 m²

(2) 建築年 昭和54年建築（築44年）

(3) 建物延床面積

ア 事務棟 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建
1階 162.00 m²
2階 121.50 m²

イ 検査棟 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺中2階建
1階 225.23 m²
中2階 28.35 m²

(4) 設備

ア 車庫（スチール倉庫）1基 56 m²
イ 物置 1基
ウ 電柱 1基

(5) 外構

- ア 出入口コンクリート塀、掲示板
- イ 土流擁壁（西側道路面のみ）
※北、東面の擁壁（豆板擁壁）は残置
- ウ アスファルト（テニスコート、駐車場）
- エ 砕石（廃棄瓦再利用）
- オ ネットフェンス
- カ 樹木

(6) PC杭

- ア 事務棟 46本
- イ 検査棟 16本

(7) 石綿、フロンガス

- ア 石綿含有建材
 - (ア) 事務棟 事務室 天井 岩綿吸音板
約58㎡
 - (イ) 事務棟 廊下～階段室二階踊り場 内壁 塗材の下地調整材
約80㎡
 - (ウ) 検査棟 廊下 床 塗材の下地調整材
約22㎡
- イ フロンガス
事務棟、検査棟のエアコン

6 施工内容

(1) 必要部材一覧表を参考に入札金額を算出すること。

【必要部材一覧表】

- ア 仮設工事
以下の明細を含むこと。

明細	摘要	数量	単位
仮囲い	メッシュシート張り	97.0	㎡
出入口ゲート		1	基
安全設備費	カラーコーン、誘導員、看板等	1	式
工事完了後の立入禁止養生	トラロープ張り(道路面)	135.0	m

重機回送費		1	式
水道立上げ費	散水用	1	式
仮設用電源		1	式
仮設トイレ		1	式

(7) 事務所棟養生足場

明細	摘要	数量	単位
養生足場（3方囲い）	一般部、防音シート張り	410.0	m ²
足場材運搬費		1	式

(イ) 検査棟養生足場

明細	摘要	数量	単位
養生足場（3方囲い）	一般部、防音シート張り	357.0	m ²
足場材運搬費		1	式

※電気は停止しており、引き込み線、メーターも撤去済み。

イ 建物解体工事

以下の明細を含むこと。

(7) 事務所棟

明細	摘要	数量	単位
内装解体	処分共	283.5	m ²
上屋解体	RC2階建て 処分共	283.5	m ²
基礎解体	処分共	162.0	m ²
PC杭解体	GL-3mまで	46	本

(イ) 検査棟

明細	摘要	数量	単位
内装解体	処分共	253.5	m ²
上屋解体	RC2階建て 処分共	253.5	m ²
基礎解体	処分共	225.2	m ²
土間下残土場内移動		148.0	m ³
PC杭解体	GL-3mまで	16	本

(ウ) 付帯設備撤去（事務所棟、検査棟共）

明細	摘要	数量	単位
フロンガス撤去		1	式

ウ アスベスト除去工事

以下の明細を含むこと。

※仕様書第5項第7号のア及び別紙「石綿障害予防規則 第3条第5項に基づく事前調査における石綿分析結果報告書（証明書）」を参考に算出すること。

(ア) 仮設

明細	摘要	数量	単位
立馬、脚立、法令看板		-	式
事務棟階段室足場設置		-	式
床養生		-	m ²
その他養生		-	m ²

(イ) 機器設置

明細	摘要	数量	単位
真空掃除機、エアレスポンプ		-	式

(ウ) 薬剤散布、除去、清掃

明細	摘要	数量	単位
固化剤塗布		-	m ²
剥離剤塗布		-	m ²
密封処理、清掃		-	m ²
環境測定		-	式

(エ) 産廃処理

明細	摘要	数量	単位
積み込み、運搬		-	車
処分費		-	m ³

(オ) 現場管理費

明細	摘要	数量	単位
石綿作業主任者		-	日

エ 外構撤去工事

以下の明細を含むこと。

明細	摘要	数量	単位
アスファルト舗装撤去処分	T=50 表層のみ 側溝、歩車ブロック、車止め共	3,802.0	m ²
砕石路盤撤去処分	T=150 廃棄瓦再利用	2887.0	m ²
土間コンクリート撤去処分		46.0	m ²
ネットフェンス撤去処分	H=3m	190.0	m
ネットフェンス撤去処分	H=1.2m	156.0	m
土留め擁壁撤去処分	西側道路面入口周囲 (上部のみ、下部(側溝)は残置)	26.0	m
コンクリート塀撤去処分	H=1.2m、基礎共	10.0	m
車庫上屋撤去処分		56.1	m ²
車庫土間、基礎撤去処分		56.1	m ²
物置撤去処分		1	棟
構内電柱撤去処分		1	本
樹木撤去処分	伐採、伐根	30.0	m ³
掲示板撤去処分	入口部	1	基
粗整地		4,400.0	m ²

※浄化槽は撤去済み。

※建物内の残置物の処分費も含んだ金額を計上すること。現地を確認したい場合は、入札(開札)日の5日前までに当組合(052-204-2411 総務課)まで連絡すること。

- (2) 下記の項目について、注意の上施工すること。
- ア 近隣居住者への保安および振動、騒音には十分な対策を講じて工事を行うこと。また着工前には近隣住民等への挨拶を徹底すること。
 - イ 建設リサイクル法に基づく届出書、特定建設作業実施届出書の提出を行い、控えを提出すること。
 - ウ 石綿およびフロンガスの処理については、処理結果の報告書の提出をすること。また、石綿撤去にかかる養生を徹底すること。
- (3) 契約締結までに内訳書及び作業工程表を速やかに作成し、提出すること。

7 作業進捗の確認

(1) 完了報告書の作成

施工完了後、仕様書第6項第1号ア～エの明細ごとに施工内容が把握できる写真を最低2枚以上添付の上、完了報告書を提出すること。

(2) 現地検査

仕様書通りに実施されているか確認するため、完了報告書提出後、2週間以内に当組合による現地検査を受けること。合格しない場合は当組合の指定する期間内に再度施工の上検査を受けること。

(3) その他組合が必要だと認め、現地確認を行った際は現地対応を行うこと。